

Agilent AssayMAP Bravo カートリッジ

セレクションガイド

はじめに

Agilent AssayMAP プラットフォームは、生体分子サンプル前処理のために特別に設計された、パワフルかつ使いやすい自動化ソリューションです。AssayMAP マイクロクロマトグラフィーカートリッジを最適なプロトコルと組み合わせることにより、自動化のエキスパートでなくても自動化技術を利用して精度とサンプル処理数を向上させることができ、同時に労力と人的ミスを低減することが可能です。従って、結果の信頼性が向上し、生体分子の分析により多くの時間を割くことができます。 AssayMAP プラットフォームは、アフィニティ精製、酵素消化、タンパク質およびペプチド精製、ペプチドマッピング、ペプチド分画、N-グリカン分析、リン酸化ペプチド濃縮など、幅広いタンパク質の定量および特性解析ワークフローに対応します。





カートリッジタイプ

		レジン	充填量
製品	アプリケーション	5 μL	25 μL
C18	ペプチドや小さなタンパク質の脱塩	5190-6532	_
Fe(III)-NTA	リン酸化ペプチドの濃縮	G5496-60085	-
プロテイン A (PA-W)	プロテイン A への親和性があるモノクローナルおよびポリクローナル抗体、Fc 融合タンパク質の精製	G5496-60000	G5496-60018
プロテイン G (PG-W)	プロテイン G への親和性があるモノクローナルおよびポリクローナル抗体、Fc 融合タンパク質の精製	G5496-60008	_
レジンフリー	サンプル処理数が8の倍数ではない場合にプレースホルダーとして使用する充填剤を含まないカートリッジ	G5496-60009	-
逆相(RP-LC)	ペプチドや小さなタンパク質の質量分析による分析前の脱塩または断片化反応で使用	G5496-60033	_
逆相 (RP-W)	トリプシン消化の前の変性タンパク質 (抗体) の脱塩	G5496-60033	-
ストレプトアビジン(SA-W)	ビオチン化分子を固定することによるアフィニティカートリッジの作成作成されたアフィニティカートリッジは、 複雑なマトリックスからターゲット分子を精製する目的で使用可能	G5496-60010	G5496-60021
強カチオン交換 (SCX)	ペプチドや小さなタンパク質の分画	5190-6536	-
TiO ₂	リン酸化ペプチドの濃縮	G5496-60016	-

スターターキット(カートリッジと必要なラボウェアを含む)

製品	説明	アプリケーション	カタログ番号
AssayMAP Digestion and C18 Cleanup Starter Kit	酵素消化および脱塩プロトコル用の ラボウェアおよび C18 カートリッジ x 1	タンパク質消化およびペプチドの脱塩	G5496-60013
AssayMAP Digestion and RP-S Cleanup Starter Kit	酵素消化および脱塩プロトコル用の ラボウェアおよび RP-S カートリッジ x 1	タンパク質消化およびペプチドの脱塩	G5496-60034
AssayMAP SCX Fractionation Starter Kit	酵素消化および分画プロトコル用の ラボウェアおよびSCX カートリッジ x 1	タンパク質消化およびペプチドや小さなタンパク質の分画	G5496-60014

補足製品

製品	説明	用途	カタログ番号
シリンジテストキット	樹脂フリーカートリッジ x 96(1 ラックおよび 20 回のテストに十分な量の シリンジテスト溶液)	96 本のAssayMAP シリンジすべての定期的な検証	G5496-60050
シリンジ交換キット	交換用シリンジ x 10、および不具合のあるシリンジを交換するために必要なツール	ユーザー自身によるシリンジ交換を可能にし、ダウンタイムを 最小限にできます。※弊社エンジニアによる交換作業を 推奨いたします。	G5409-68002
AssayMAP シリンジ	AssayMAP シリンジ x 10	シリンジ交換キット用 AssayMAP シリンジ	G5496-60007
Bravo Plate Risers	プレートライザー x 1	AssayMAP Bravo でノーマライゼーションや段階希釈、 リフォーマットなどのアプリケーション実行時に必要となる デッキアクセサリ	G5498B#061
Bravo Closed Corner Plate Pad	プレートの置き方を間違えるリスクが最小限になるように設計された プレートバッド	標準の Bravo プレートバッドと交換して使用。 ※弊社エンジニアによる交換作業を推奨いたします。	G5498B#125
PCR プレート用サーマルインサート	ブレートウェルへの熱伝導を促進するペルチェヒーター/クーラーのための サーマルインサート	溶液内消化シングルプレートおよび On-Cartridge Reaction アプリケーション用	G5498B#013
96 ウェル Greiner U、V 底プレート用 サーマルインサート	プレートウェルへの熱伝導を促進するペルチェヒーター/クーラーのための サーマルインサート	溶液内消化シングルプレートおよび On-Cartridge Reaction アプリケーション用	G5498B#126
96 ウェル Abgene ディープウェル プレート専用サーマルインサート	プレートウェルへの熱伝導を促進するペルチェヒーター/クーラーのための サーマルインサート	溶液内消化シングルプレートおよび On-Cartridge Reaction アプリケーション用	G5498B#127
Wide-bore chimneys	WashStation 用ワイドポアチムニー x 100 個	25 μL カートリッジ使用時は、ワイドボアチムニーが 取り付けられた WashStation が必須となります*1 ※弊社エンジニアによる交換作業を推奨いたします。	G5409-68004

^{*1} アップグレードに関する説明は、Agilent.com で 96 Channel Wash Station Maintenance Guide を参照してください。

カートリッジに関する追加情報

カートリッジ		
C18		
	部品番号	5190-6532
	レジンタイプ	シリカ (直径 20 μm)
	ポアサイズ	150 Å
	表面化学	C18 (逆相)
	結合能力	ヒトインスリンの場合、400 μg (カートリッジあたり 400 μg までのヒトインスリンをロードした場合、結合せずに流出する量は 10% 以下) BSA 分解物の場合、およそ 150 ~ 200 μg (BSA 分解物のロード量が 150 μg を超過すると親水性が非常に高いペプチドの流出がみられます)
	飽和結合能力	ヒトインスリンの場合、約 450 μg
	保管温度	室温
	pH 安定性	2~7

- ()		
Fe(III)-NTA		
	部品番号	G5496-60085
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 50 µm)
	ポアサイズ	分子量の大きい生体分子に対応
	表面化学	ニトリロ三酢酸にFe(III) をキレート化
	結合能力	アデニル酸の場合、カートリッジあたり 20 μg をロードした場合に、回収率は 90% 以上 消化酵母抽出物の場合、最小限のリン酸化ペプチドの流出が確認されるまでにカートリッジあたり最大約 800 μg をロード可能
	飽和結合能力	アデニル酸の場合、約 25 µg
	保管温度	室温
	pH 安定性	$2\sim11$ (pH が高くなると、カートリッジがより黄色/金色に変化)
PA-W 5 μL		
	部品番号	G5496-60000
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 53 ~ 61 µm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	固定相	遺伝子組み換えプロテインA
	結合能力	ヒト \lg G1 の場合、 $100\mu g$ (カートリッジあたり $100\mu g$ までのヒト \lg G1 をロードした場合に、流出は 10% 以下)
	飽和結合能力	ヒト IgG1 の場合、約 125 µg
	保管温度	室温
	pH 安定性	一般的な使用は $6\sim 8$ 、短時間の曝露であれば $3\sim 11$
PA-W 25 μL		
	部品番号	G5496-60018
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 53 ~ 61 µm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	表面化学	遺伝子組み換えタンパク質A
	優れた結合能力	ヒト \lg G1の場合、800 μ g (カートリッジあたり800 μ g までのヒト \lg G1 をロードした場合に、流出は 10%)
	飽和結合能力	約 1,000 µg hlgG1
	保管温度	室温
	pH 安定性	一般的な使用は $6\sim8$ 、短時間の曝露であれば $3\sim11$
PG-W		
	部品番号	G5496-60008
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 45 ~ 53 µm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	表面化学	遺伝子組み換えプロテインG
	結合能力	ヒト IgG の場合、100 μg (カートリッジあたり100 μg までのヒト IgG をロードした場合に、流出は 10% 以下)
	飽和結合能力	ヒト IgG の場合、約 150 μg
	保管温度	室温
	pH 安定性	一般的な使用で 6 ~ 8、短時間の曝露であれば 3 ~ 11
レジンフリー		
	部品番号	G5496-60009
	レジンタイプ	NA
	ポアサイズ	NA
	表面化学	NA
	結合能力	NA
	飽和結合能力	NA .
	保管温度	
	pH 安定性	NA
RP-S		
	部品番号	G5496-60033
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 15 ~ 20 μm)
	ポアサイズ	100 Å
	表面化学	非誘導体化ポリスチレンジビニルベンゼン (逆相)
	結合能力	ヒトインスリンの場合、400 μg (カートリッジあたり400 μg までのヒトインスリンをロードした場合に流出は 10% 以下) BSA 分解物の場合、およそ 150 ~ 200 μg (BSA 分解物のロード量が 150 μg を超過すると親水性が非常に高いペプチドの流出がみられます)
	結合能力	ヒトインスリンの場合、約 500 μg
	保管温度	室温
	保管温度 pH 安定性	室温 1~14

RP-W		
	部品番号	G5496-60086
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 30 μm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	表面化学	非誘導体化ポリスチレンジビニルベンゼン(逆相)
	結合能力	変性ヒト IgG1の場合、75 μg (カートリッジあたり 75 μg までの変性ヒト IgG1 をロードした場合に、流出は 10% 以下)
	飽和結合能力	変性ヒト IgG1の場合、約 90 µg
	保管温度	
	pH 安定性	1~14
SA-W 5 µL		
	部品番号	G5496-60010
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 45 ~ 53 µm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	表面化学	遺伝子組み換えストレプトアビジン
	結合能力	ビオチン化 BSA の場合、50 μg (カートリッジあたり50 μg までのビオチン化 BSA をロードした場合に、流出は 10% 以下) ビオチン化 lgGの場合、約 90 μg
	飽和結合能力	ビオチン化 BSA の場合、約 60 µg ビオチン化 IgG の場合、約 100 µg
	保管温度	4 ~ 10 °C
	pH 安定性	一般的な使用で $6\sim8$ 、短時間の曝露であれば $3\sim11$
SA-W 25 μL		
	部品番号	G5496-60021
	レジンタイプ	合成ポリマー (直径 45 ~ 53 μm)
	ポアサイズ	抗体などの分子量が十分に大きい生体分子に対応
	表面化学	遺伝子組み換えストレプトアビジン
	結合能力	ビオチン化 BSA の場合、350 μg (カートリッジあたり350 μg までのビオチン化 BSA をロードした場合に、流出は 10% 以下)
	飽和結合能力	ビオチン化 BSA の場合、約 450 μg
	保管温度	4 ~ 10 °C
	pH 安定性	一般的な使用で $6\sim8$ 、短時間の曝露であれば $3\sim11$
SCX		
	部品番号	5190-6536
	レジンタイプ	シリカ (直径 20 μm)
	ポアサイズ	300 Å
	表面化学	Polysulfoethyl A™ (強力チオン交換)
	結合能力	ヒトインスリンの場合、 $800~\mu g$ (カートリッジあたり $800~\mu g$ までのヒトインスリンをロードした場合に、流出は 10% 以下) BSA 分解物の場合、約 400 - $500~\mu g$
	飽和結合能力	ヒトインスリンの場合、約 1,000 μg
	保管温度	室温
	pH 安定性	2~7
TiO ₂		
	部品番号	G5496-60016
	レジンタイプ	セラミック二酸化チタン(直径 20 µm)
	ポアサイズ	100 Å
	表面化学	二酸化チタン
	結合能力	フェニルリン酸の場合、80 μg (カートリッジあたり 80 μg のフェニルリン酸をロードした場合に、回収率は 90% 以上) 消化されたα - カゼインの場合、最小限のリン酸化ペプチドの流出でカートリッジあたり最大約 1,000 μg をロード可能
	飽和結合能力	フェニルリン酸の場合、約 115 µg
	保管温度	
	pH 安定性	1 ~ 14

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。 本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。



